

10-1 九州地方とその周辺の地震活動（2007年11月～2008年4月）
Seismic Activity in and around Kyushu District (November 2007 – April 2008)

気象庁 福岡管区気象台
Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA

今期間、九州地方とその周辺でM4.0以上の地震は31回、M5.0以上は3回発生した。このうち最大は、2007年11月11日に奄美大島北東沖、2007年12月22日に沖縄本島北西沖、2008年3月10日に日向灘で発生したM5.1の地震であった。

2007年11月～2008年4月のM4.0以上の地震の震央分布を第1図(a)及び(b)に示す。
主な地震活動は以下のとおりである。

(1) 日向灘の地震（M5.1，最大震度3，第2図）

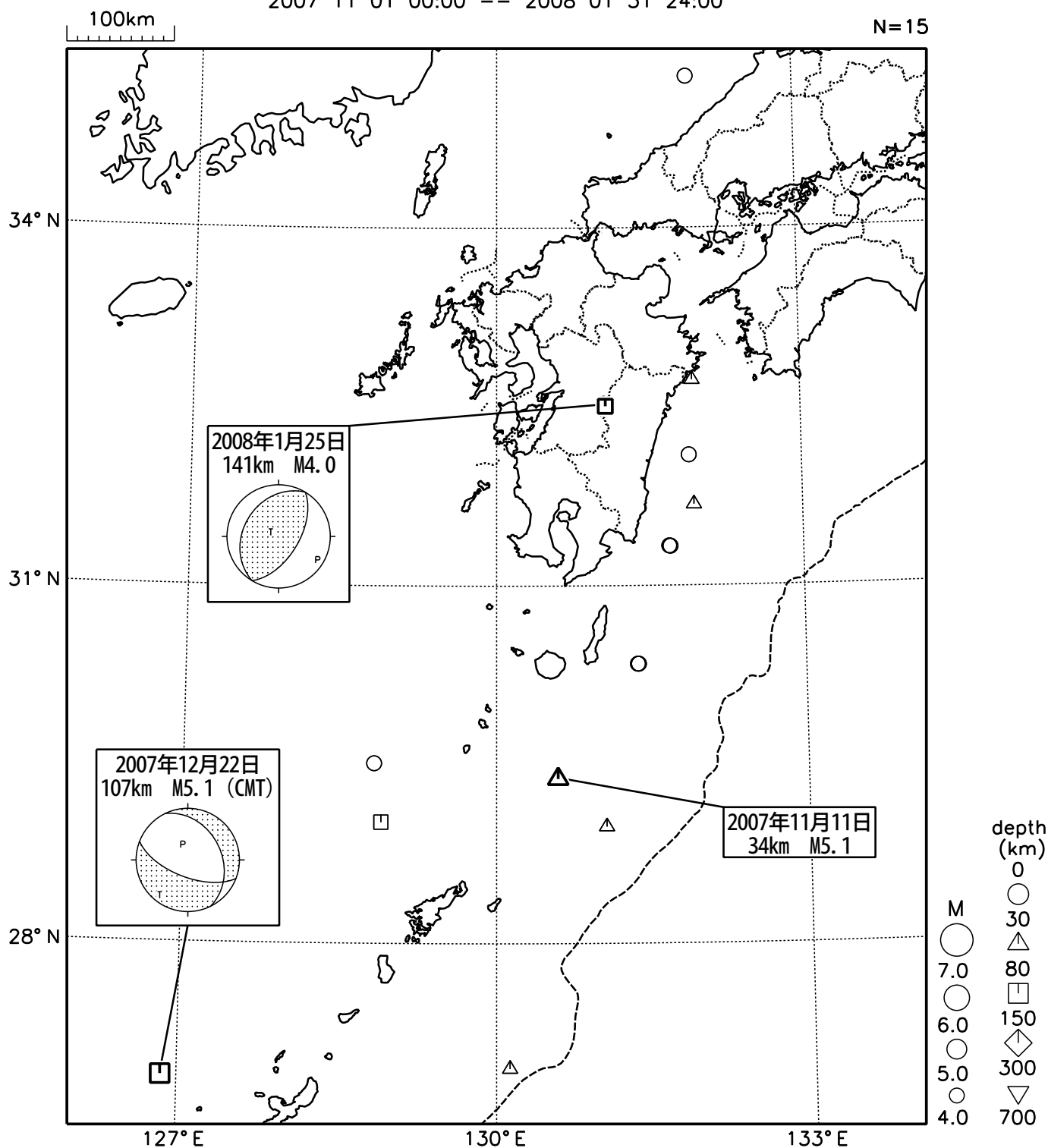
2008年3月10日に日向灘の深さ29kmでM5.1（最大震度3）の地震が発生した。発震機構（CMT解）は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

1923年8月以降、今回の地震の震央付近では、M7クラスの地震が数回発生している。最近では、1996年10月19日にM6.9，同年12月3日にM6.7の地震（ともに最大震度5弱）が発生し、四国から九州にかけての太平洋沿岸で10cm程度の津波を観測した。

九州地方とその周辺の地震活動(2007年11月~2008年1月, $M \geq 4.0$)

2007 11 01 00:00 -- 2008 01 31 24:00

N=15



図中の吹き出しは、陸域M4.0以上・海域M5.0以上 気象庁作成 (福岡管区气象台)

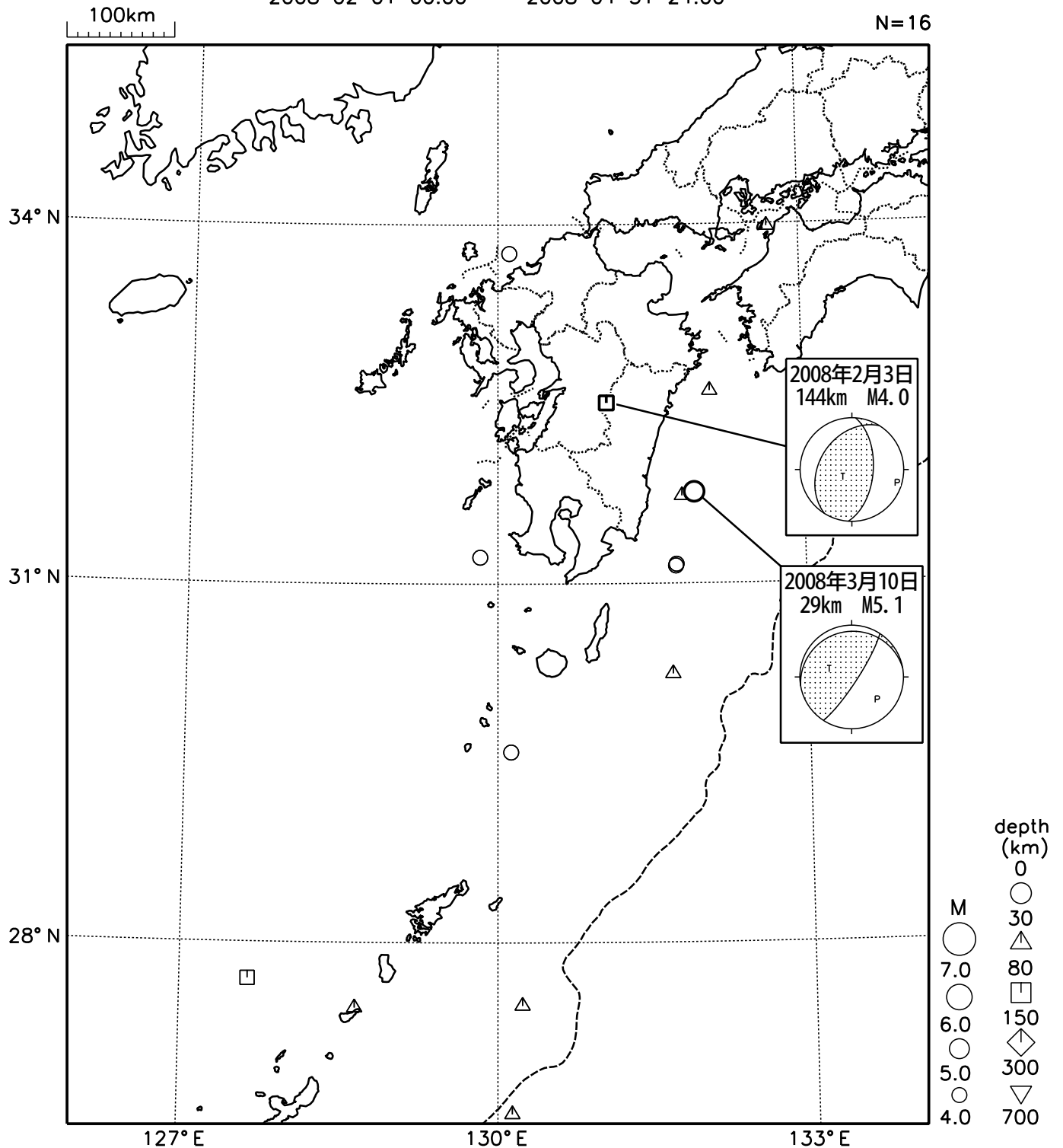
第1図(a) 九州地方とその周辺の地震活動 (2007年11月~2008年1月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)

Fig.1(a) Seismic activity in and around Kyushu district (November 2007 –January 2008, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km).

九州地方とその周辺の地震活動(2008年2月~4月, $M \geq 4.0$)

2008 02 01 00:00 -- 2008 04 31 24:00

N=16



図中の吹き出しは、陸域 $M4.0$ 以上・海域 $M5.0$ 以上 気象庁作成
(福岡管区气象台)

第1図(b) つづき (2008年2月~4月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)

Fig.1(b) Continued (February -April 2008, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km).

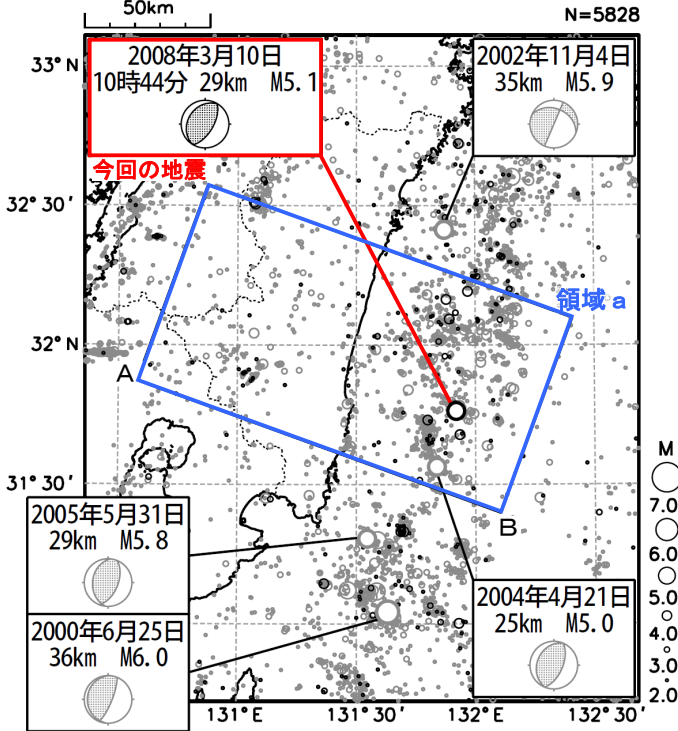
3月10日 日向灘の地震

プレート境界, M7クラスの地震が発生するところ, 直近は1996年

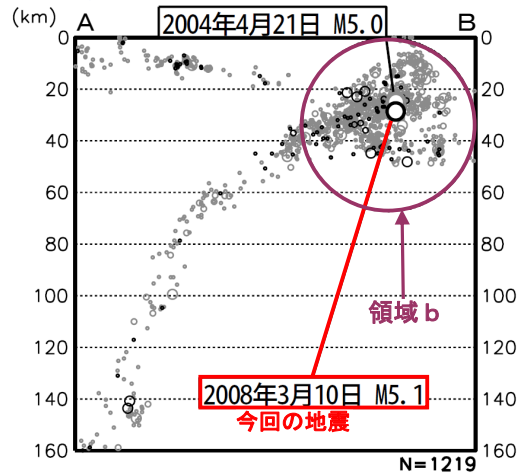
震央分布図 (1997年10月以降, 深さ0~160km, M \geq 2.0)

2007年4月以降を濃く表示. 発震機構解はCMT解.

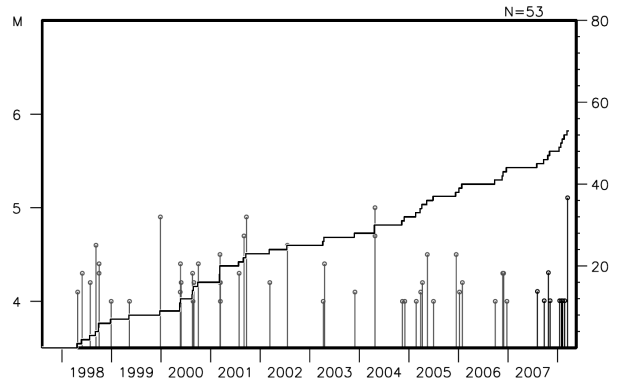
1997 10 01 00:00 -- 2008 03 24 24:00



領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内の地震活動経過図, 回数積算図 (M \geq 4.0)

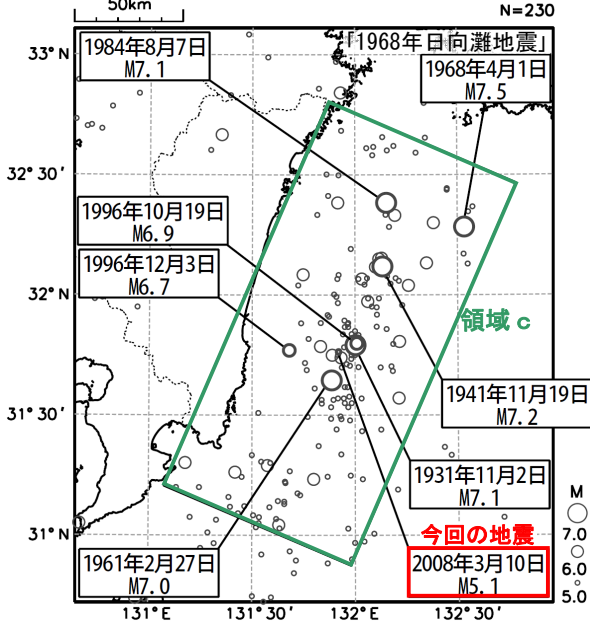


2008年3月10日10時44分に日向灘の深さ29kmでM5.1 (最大震度3) の地震が発生した。発震機構 (CMT解) は, この付近では典型的な西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり, フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。余震活動は10日中に収まった。

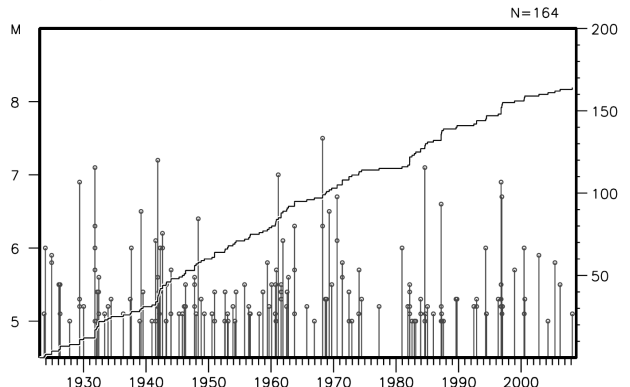
今回の地震の震央周辺 (領域b) では, 1997年10月以降, M5程度の地震は2~3年に1回の割合で発生しているが, M6クラスの地震は発生していない。

震央分布図 (1923年8月以降, 深さ0~160km, M \geq 5.0)

1923 08 01 00:00 -- 2008 03 24 24:00



領域c内の地震活動経過図, 回数積算図



1923年8月以降, 今回の地震の震央周辺 (領域c) では, 「1968年日向灘地震」 (M7.5, 大分県南部及び高知県西部の沿岸で1mを超える津波を観測) など, M7クラスの地震が10~20年に1回の割合で発生している。

最近では, 1996年10月19日 (M6.9), 同年12月3日 (M6.7) の地震 (共に最大震度5弱) により, 四国から九州の太平洋沿岸で10cm程度の津波を観測している。

第2図 3月10日 日向灘の地震

Fig.2 The earthquake in the Hyuga-nada Sea on Mar. 10.